

行事報告

2019年11月16日（土）午後2：00～4：00

秋の講演会

「現代語訳で楽しむ万葉集～令和のきらめき」

新元号「令和」の出典として大きな注目を集めた『万葉集』を、現代語訳でやさしく学べる講演会を開催しました。

講師は、梅花女子大学の市瀬雅之（いちのせ まさゆき）教授です。熱意のこもった語り口で、中国などの文化とのかかわりや、「令和」にこめられた意味を詳しく解説されました。



参加された方々も熱心に聴き入り、「楽しく、内容もすばらしかった」「歌が時代をつなげていくという壮大なお話に感動した」「すごく勉強になり元気が出た」といった感想が寄せられました。

「古典文学を読むことで、私たちの日常がちょっと豊かになる」という講師の言葉の意味が実感できるような、新しい時代の始まりにふさわしい講演会となりました。

